

常勤的非常勤職員に関する証明書

氏名	〇〇 〇〇	所属所名	〇〇市	所属部課名	〇〇課
				職務の内容	一般事務
雇用し始めた年月日	平成 26 年 10 月 1 日	18 日以上勤務した月が 12 月をこえた年月日		平成 27 年 9 月 30 日	
<p>上記の者は、平成 26 年 10 月 1 日から常時勤務に服することを要しない職員として採用したが、常時勤務に服することを要する地方公務員について定められている勤務時間以上勤務した日が出勤簿の写しのおり 18 日以上ある月が引き続いて 12 月を超えるに至った者であり、その超えるに至った日以後も引き続き当該勤務時間により勤務することを要することとされている者であることを証明します。</p> <p>平成 27 年 10 月 1 日</p> <p>鳥取県市町村職員共済組合理事長 様</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>所属所長</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>職名 〇〇市長</p> <p>氏名 〇〇 〇〇</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="color: red; font-size: 1.2em;">印</p> <div style="border: 1px solid black; width: 15px; height: 15px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 印 </div> </div> </div>					

※ この証明書は、施行令第 2 条第 5 号に該当する職員について作成し、組合員資格取得届書に添付して提出のこと。

添付書類

1. 今年度及び前年度の辞令書の写し
2. 1 年間の出勤簿及び休暇簿の写し
3. 休暇付与日数の分かるもの（例…条例の写）
4. 常時勤務に服することを要する地方公務員と同様の勤務体形と分かるもの（例…条例、取扱い要領、内規等の写）